

- 1 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
- 2 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？
- 3 脳とともに、神経系の指令の通り道として重要な中心的な役割を果たす系全体を何という？
- 4 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
- 5 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？
- 6 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？
- 7 中枢から体全体へ指令を網の目のように広げる、中枢以外の神経系を何という？
- 8 気孔の周囲に存在し、膨らんだりしぼんだりすることで気孔の開き具合を調整する三日月形の細胞を何という？
- 9 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
- 10 刺激を受けてから、脳を通らずに筋肉へ瞬時に命令が伝わる仕組みを何という？
- 11 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
- 12 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
- 13 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
- 14 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
- 15 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
- 16 肝臓が血液中の有害な物質を、毒性の低い物質に変えて排出を助ける際、生成される最終的な排出物は何という？
- 17 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
- 18 外部からの刺激を電気信号として受け取り、司令塔へ送る役割を担う神経経路を何という？
- 19 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
- 20 神経中枢からの命令を筋肉に伝え、体に反応を引き起こす神経を何という？
- 21 酸素を発生させる実験において、触媒である二酸化マンガンと組み合わせて使われる液体を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 <u>アミノ酸</u> にまで分解されます。		<u>アミノ酸</u>	☐
2	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て <u>酸素</u> が発生します。		<u>酸素</u>	☐
3	<u>中枢神経系</u> は、脳とせき髄という最も重要な神経組織によって構成されます。		<u>中枢神経系</u>	☐
4	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。		<u>感覚神経</u>	☐
5	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「 <u>二酸化炭素</u> 」です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
6	小腸の内壁は、 <u>柔毛</u> と呼ばれる無数の小さな突起に覆われています。		<u>柔毛</u>	☐
7	<u>末梢神経</u> は、中枢神経から枝分かれして全身を網の目のように走っている神経系です。		<u>末梢神経</u>	☐
8	<u>孔辺細胞</u> は、光が当たると細胞内に水が入って膨らみ、気孔を押し広げる役割を持ちます。		<u>孔辺細胞</u>	☐
9	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな <u>デンプン</u> に変換して葉や根、種子などに蓄えます。		<u>デンプン</u>	☐
10	この仕組みでは、刺激が感覚神経からせきずいへと伝わり、脳に到達する前に運動神経を通じて筋肉に反応の命令が出されます。		<u>反射</u>	☐
11	<u>蒸散</u> は植物特有の水の循環システムです。		<u>蒸散</u>	☐
12	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「 <u>柔毛</u> 」と呼ばれる多数の突起があります。		<u>柔毛</u>	☐
13	目、耳、鼻、舌、皮膚などがこれに該当し、外部からのエネルギーを神経系が理解できる電気信号に変換します。		<u>感覚器官</u>	☐
14	脳の後方下部に位置する「 <u>小脳</u> 」は、中枢神経系の一部です。		<u>小脳</u>	☐
15	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 <u>収縮</u> 」という働きをします。		<u>収縮</u>	☐
16	肝臓は、この有害なアンモニアを、毒性の低い「 <u>尿素</u> 」という物質へと変換します。		<u>尿素</u>	☐
17	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。		<u>感覚器官</u>	☐
18	<u>感覚神経</u> は、目や耳、皮膚などの感覚器官から受け取った刺激を、電気信号という形に変換して脳やせき髄へ送る役割を持つ神経です。		<u>感覚神経</u>	☐
19	これらは非常に細かく乳化された状態で、柔毛の中にある「 <u>リンパ管</u> 」へと吸収されます。		<u>リンパ管</u>	☐
20	神経中枢から送られてきた情報を、筋肉や内臓などの「効果器」へと伝える役割を担います。		<u>運動神経</u>	☐
21	<u>過酸化水素水</u> （オキシドール）は通常、水と酸素に少しずつ分解されますが、二酸化マンガンの触媒を加えると、この反応が劇的に加速します。		<u>過酸化水素水</u>	☐

言えなかった用語ノート